Rakuten Fashion Week TOKYO

Rakuten

【出展のご案内】

2027 Autumn / Winter

Japan Fashion Week Organization

November 11, 2026

一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構

INDEX

ブランド支援
Page 3

開催概要
Page 8

発表形式について
公式デザイナーショーとしての基本条件
Page 10

出展の付帯事項
出展審査
Page 12

参加登録料・出展に伴う費用
Page 14

出展にあたっての基本事項
Page 15

参加決定後の流れ
Page 18

出展申込み提出書類
Page 19

社会情勢等により、規定・ルールが変更となる場合がございます

今期のRakuten Fashion Week TOKYO の開催にあたり

2005年に創設された一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（以下、JFWO）は、昨年2025年度に20周年を迎え、
次の20年に向かって「東京」独自のファッション・ウィークとして、世界とは異なる新たな価値形成を目指してスタートしています。

ファッション産業全体を俯瞰する視座を持ちながら、参加いただくブランドの皆さまに向けては、多様なサポートメニューを用意し、
日本から世界を目指していただけるプラットフォームとしての役割を果たしてまいります。
また、ファッションウィークにおいては、業界関係者のみならず、東京という街そのものがファッションによって彩られ、
人々がその熱気や創造性を体感できる場となることを目指し、様々な企画や施策を実施していきます。

<参加ブラブランド・発表コレクション数>

参加ブランド数 （2006 S/S ～2027S/Sシーズン）： 543ブランド

コレクション発表数（ショー・インスタレーション・デジタル発表総数） ： 1904
上記の内、海外からの参加国： 32の国と地域（米国・中国・韓国・台湾・カナダ・イギリス・イタリア・フランス・南アフリカ 他）

➤JFWOのプラットフォーム機能： JFWOのブランド様へのサポートメニュについては、本資料次ページ以降 参照

東京が、世界に発信すべき価値あるブランドが集積し、新たな創造と出会いが生まれる場をつくること。

・公式参加ブランドの成長や高い存在感が感じられること
・次世代へのインキュベーションサポートやアワードプログラム
・海外からの招聘メディア、バイヤー推進による
参加ブランドのグローバル化促進

東京が、“ファッション”を楽しむ・“ファッション”で楽しめる街づくり

・業界メディアとの協力による一般への接点作り
・セレクトショップや小売店との連携による「売る/見せる」場の創出
・OOHメディアやデジタルメディアを活用したPR

グローバルな視点を持ち、国内外へ向けた情報発信とその拡散を強化

この機会に、Rakuten Fashion Week TOKYOへの参加を是非ご検討下さい。

主催：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構

JFWOがファッションウィークを通じて取り組むブランド支援

■国内外に向けたブランド情報発信をサポート

・オフィシャルメディアパートナー/オフィシャルメディアスポンサーとの取組
下記のメディアと連携し、ブランドの情報発信をサポートする取り組みを毎シーズン行っています。

・多数の海外招聘ゲスト来日：海外に向けたブランド情報発信をサポート

海外ビジネスの拡大とグローバルな情報発信を目指し、JFWOが独自に招待する海外メディア、フォトグラファー、バイヤーを、
ブランドのコレクション発表へ招待します。
フィジカルな場での交流を創出し、実際にファッション・ウィークを間近で体感してもらうことで、
東京を拠点に活躍するデザイナーやブランドの魅力を、よりリアルで国際的な視点から発信します。
その結果として、海外メディアでの記事掲載や、バイヤーによる取引・バイイング実績の拡大を目指します。

過去実績の詳細は下記よりダウンロードしてご覧ください
https://rakutenfashionweektokyo.com/common/pdf/jp/27AW_JP_Overseas-support-media-program.pdf

※ショー鑑賞は招待者が選びます。選ばれたブランドの記事は海外メディアに露出機会が見込めます。

また、来日海外メディアやブランドの交流などを企画し、
より多くの情報を国内外に届けるサポートをします。

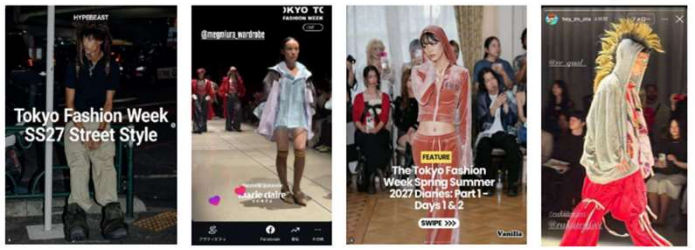


©JFWO

JFWOがファッションウィークを通じて取り組むブランド支援

■国内外に向けたブランド情報発信をサポート

・オウンドメディア/公式SNSを使用した情報発信
さまざまな企画、プロジェクトを通して多角的にブランドやコレクションの情報を発信。
- Rakuten FWT公式撮影隊によるスナップ企画
- スポンサー企業とのコラボ企画
- 招聘インフルエンサーなどによる情報発信　など



・楽天ファッションサイト内での掲載
※ブランド様情報の掲載は公式でのブランド発表後の掲載予定となります。

Rakuten Fashion Week TOKYOでは、タイトルスポンサーの楽天（楽天ファッション）が運営する、ユーザー数1,000万人を超える
Rakuten Fashionサイト内にて、Rakuten Fashion Week TOKYOのポータルサイトを立ち上げ、参加ブランドの認知向上を行っております。

サイト：https://brandavenue.rakuten.co.jp/contents/fashionweek/

2027 A/Wシーズンでもポータルサイトの立ち上げに伴い、参加ブランド様の情報を楽天ファッション内のポータルサイトに掲載をさせて
いただきたく、ご協力をお願いいたします。

※変更になる可能性もございます。

ショースケジュール

[9/2]

10:00　ブランド名（テキスト）
11:00　ブランド名（テキスト）
12:30　ブランド名（テキスト）
・
・

テキストをタップすると、
ポップアップでブランド情報が表示

<ポップアップイメージ>



■掲載情報

①ブランドロゴ
②デザイナー名
③ブランドプロフィール
※公式WEBサイト掲載用に提出いただいているテキストを掲載させていただきます。

※掲載NGの場合※
ポップアップ上に下記表記を想定
・ブランド名（テキスト）
・デザイナー名

<楽天ファッションサイト・アプリ内、ファッションウィークポータルLP上での掲載イメージ>

JFWOがファッションウィークを通じて取り組むブランド支援

■小売店と連携したサポートプログラムの企画

JFWOが協力関係にある小売店と連携し、トークイベントやレセプション等の企画と連動した店頭プロモーションを実施します。
あわせて、売場演出や展開方法を含めた店頭での販売機会の創出を支援します。





©JFWO



■業界関係者との交流の場の創出

出展参加ブランドを中心に業界関係者、招聘関係者とのコミュインケーションの場を提供します。
ブランドの情報交換の場として活用いただけます。







©JFWO

その他、JFWOが取り組むブランド支援

■ショー実施支援プログラム　「JFW NEXT BRAND AWARD 」

JFWOでは、JFWOが掲げる 「日本から世界に向けたデザイナーの創出とサポート」というミッションのもと、 これからのファッション業界でグローバルに活躍が期待される新たな才能あるブランドを支援することを主旨としたプログラムです。

受賞ブランドへは、国内でのランウェイショーを通して、ブランドの世界観とクリエーションを発表し、さらなるブランディングの向上、ブランドの成長及びグローバルな認知向上のチャンスを広げ、次のステージへ前進する機会となるよう、JFWOとしてサポートを行います。

「JFW NEXT BRAND AWARD 」
●確かな技術と完成度を備えたものづくりができていること
●ランウェイショーという表現を通じて、ブランドの世界観・メッセージを明確に伝える力があること
●日本国内のみならず、グローバル市場を視野に入れたビジネス展開が可能であること

モデルを使ったランウェイショーという手法で、自身（ブランド）の世界観やコンセプト、メッセージ等を観客に五感で伝えることが出来る
１ブランドを選出し、年間通して支援を行います。

※JFW NEXT BRAND AWARD 2027の募集は終了いたしました。
多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。
次回「JFW NEXT BRAND AWARD 2028」は、来年の募集開始を予定しております。

「 JFW NEXT BRAND AWARD 2023 」
受賞ブランド：FETICO



©JFWO

「 JFW NEXT BRAND AWARD 2024 」
受賞ブランド：KANAKO SAKAI



©JFWO

「 JFW NEXT BRAND AWARD 2025 」
受賞ブランド：TELMA



©JFWO

「 JFW NEXT BRAND AWARD 2026 」
受賞ブランド：mukcyen



©JFWO

その他、JFWOが取り組むブランド支援

JFWOはファッションウィーク以外でも年間を通して、様々な形で国内ブランドの支援を行っています。
各プログラムへのお問合せはJFWOまでお願いします。

・東京都とJFWOが共催するプログラム　「FASHION PRIZE OF TOKYO」「TOKYO FASHION AWARD」
東京から世界で活躍するファッションデザイナーの輩出促進を目的として、
パリでのファッションショー形式のコレクション発表や、ショールームへの出展をサポートし、国際的な知名度、ビジネスの向上を目指します。

FASHION PRIZE OF TOKYO 2027受賞者



「TANAKA」クボシタ アキラ(左)、タナカ サヨリ(右) デザイナー

TOKYO FASHION AWARD 2027受賞者



左から折見健太、Midorikawデザインチーム、中城大祐、荒澤正和、
阿部剛丸、ペリ、パク・ソンヒ、長谷川照洋

・ものづくりの部分でのサポートプログラム　「JFW Fabric Connection」
JFWOが別事業で企画・運営する、日本最大のテキスタイル展示会「TOKYO TEXTILE SCOPE」における、
素材やテキスタル企業とのマッチングサポートをします。







©JFWO

開催概要

■名　　称： Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W

■開　催　日： 2027年3月15日（月）～ 3月20日（土）

■主　　催： 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構（ JFWO ）

■開 催 場 所：公式会場：渋谷ヒカリエ Hikarie Hall A 、渋谷ヒカリエ Hikarie Hall B
その他、公式会場以外の会場でブランドが独自に手配した会場。

ORGANIZER： 一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構

SUPPORTING INSTITUTIONS： 経済産業省 ／ 外務省 ／ 知的財産戦略本部 ／ 独立行政法人日本貿易振興機構 ／ 独立行政法人中小企業基盤整備機構 ／ 東京都 ／ 一般社団法人日本経済団体連合会 ／ 日本商工会議所 ／ 東京商工会議所 ／ 一般財団法人 日本ファッション協会 ／ 一般社団法人 日本アパレル･ファッション産業協会 ／ 一般財団法人 ファッション産業人材育成機構 ／ 一般社団法人 日本百貨店協会 ／ 渋谷区 ／ 渋谷区商店会連合会 ／ 日本ジーンズ協議会

TITLE SPONSOR： 楽天グループ株式会社

SPECIAL SUPPORTING PARTNERS： 東急株式会社 ／ 渋谷ヒカリエ

SUPPORTING PARTNERS： 東レ株式会社 ／ 株式会社オンワードホールディングス ／ 株式会社TSIホールディングス ／ 伊藤忠商事株式会社 ／ 株式会社ワールド ／ ニッケ（日本毛織株式会社） ／ スタイレム株式会社 ／ 瀧定株式会社 ／ 株式会社 大丸松坂屋百貨店

OFFICIAL MEDIA PARTNERS： 朝日新聞社 ／ Fashion Press ／ FASHIONSNAP ／ Hypebeast Japan ／ Hypebae Japan ／ Instagram ／ Threads ／ 株式会社毎日新聞社 ／ 株式会社繊研新聞社 ／ WWDJAPAN

OFFICIAL MEDIA SUPPORTERS： ELLE Japan ／ ファッション通信 ／ gap編集部／ LAUNCHMETRICS ／ MODDITY ／ Oui Speak Fashion® ／ PERK ／ QUI ／ QUOTATION ／ 繊維ニュース ／ シブヤ経済新聞 ／ 装苑ONLINE ／ The Business of Fashion ／ タイムアウト東京

OFFICIAL PARTNERS： NARS ／ Silent Pool Gin

OFFICIAL SUPPORTERS： サッポロ SORACHI 1984 ／ kiyasume
（2027 S/Sシーズン時）

参加・開催概要

【 Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W 】

■開催日：　2027年3月15日（月）～ 3月20日（土）（対象シーズン：2027 A/W）

■開催場所：　【 都内各会場 】ショー会場はブランド独自で選択してください。

●公式会場：渋谷ヒカリエ Hikarie Hall A 、渋谷ヒカリエ Hikarie Hall B

※渋谷ヒカリエ内、ホール以外の場所についてご希望がある場合はご相談ください。

●他会場

※他会場とは、JFWOが指定している公式会場（渋谷ヒカリエ）以外で独自に手配した会場を指します。

■コレクションスケジュール：

公式デザイナーショーのスケジュールはJFWOにて調整致します。

ブランドの希望を伺いながら、会期中、メディアやバイヤーがスムーズに発表会場を回れるようショースケジュールはJFWOにて調整致します調整します。

1日の発表時間は下記の①～⑥枠よりご希望を伺い調整を行っていきます。

<table>
<tr><th>発表日</th><th>公式会場/渋谷ヒカリエ　発表時間帯</th><th>他会場　発表時間帯</th></tr>
<tr><td rowspan="4">2027年
3月15日（月）～　3月20日（土）</td><td rowspan="2">①11：00～15：00</td><td>③　11：00～14：00</td></tr>
<tr><td>④　14：00～15：00</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②15：00～20：30</td><td>⑤　15：00～18:30</td></tr>
<tr><td>⑥　18: 30～20：30</td></tr>
</table>

※申込時に希望の日付、時間帯を第３希望まで選択してください。

※申込及び出展料のご入金いただいた後に、希望のスケジュールにそって調整を行います。

※希望状況によって、JFWOにてスケジュール調整（時間の決定）を行います。

発表形式について

■ 「Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W」 参加方法について

Rakuten Fashion Week TOKYOでは、ブランドのクリエーションや世界観に応じた多様な発表方法を受け止めます。
発表形式そのものを一律に細かく規定するのではなく、公式コレクション発表としての基本条件を満たすことを前提に、
各ブランドが発表方法を設計できることを基本とします。
申し込み時には「RUNWAY形式」か「PRESENTATION形式」かを選択してください。

■ 公式デザイナーズショーの主な発表方法

①RUNWAY形式
モデルが歩く、明確な時間・流れがある発表形式。

②PRESENTATION形式
RUNWAYに限らず、空間・モデル・展示・作品・映像・パフォーマンス等を組み合わせ、コレクションを提示する発表形式。

想定される表現例

MODEL PRESENTATION	モデルが空間に存在／回遊／静止するなど、モデルを中心にコレクションを提示する。
INSTALLATION	空間・展示・ルック・作品等を組み合わせてコレクションを提示する。
PERFORMANCE	パフォーマンスそのものを含む発表
映像・デジタル要素を含む発表	実空間での発表に映像・配信等のデジタル要素を組み合わせる。

※上記は想定例であり、発表方法をこの分類に限定するものではありません

フィジカル発表形式での参加ブランドを対象に募集を行います。
詳しくは次ページの基本条件をご確認ください。

公式デザイナーショーとしての基本条件

■ 公式デザイナーショーとしての基本条件

公式デザイナーショーとしての発表は、ブランドの表現方法を尊重しながら、Rakuten Fashion Week TOKYOとしての
成立性、記録・広報、来場者・メディアの回遊性、安全・法令遵守等を担保するため、以下を基本条件とします。

・ブランドが、2027AWシーズンのコレクションを来場者に鑑賞・体験できる形で提示することを主目的とする発表であること。
・発表するコレクションの該当商品現物が鑑賞・体験できること。
・実空間で行われるフィジカルの発表形式であること。
・JFWOが必要とする記録・広報等に対応可能であり、コレクションの情報や素材を提供できること。
・公式プログラムとして成立するよう、会期中、メディアやバイヤーがスムーズに発表会場を回れるようコアタイムを設けるなど、
スケジュール上の調整が可能であること。
・会場・安全・法令等の条件を満たすこと。出展契約書内で定められる条件や法令の遵守は必須です。

原則として一律に規定しない表現方法
・モデルの有無
・モデルの動き
・コレクションLOOK数
・展示方法
・空間演出
・映像・音楽
・パフォーマンス
・観客の鑑賞方法

※上記を基本条件とし、詳細の演出内容は随時ご相談の上での進行となります

注意：
・商品の展示と商談が一緒に行われる形式は「展示会」とみなし、公式デザイナーショーとしては取り扱いません。
・団体での発表に関しては公式デザイナーショーとしては取り扱いません。別途、JFWO事務局へご相談ください。

公式デザイナーショーとしての付帯事項

■ 付帯事項

公式デザイナーズショーへの参加ブランドに対して、コレクション発表の露出最大化となる様にサポートさせて頂きます。

※PRESENTATIONについては、発表形式・会場・進行方法等により、記録・配信・スケジュール調整等の方法がRUNWAYと異なる場合があります。
これは発表形式による運用上の違いであり、公式プログラムとしての位置づけや優劣を示すものではありません。

サポート項目	RUNWAY	PRESENTATION	詳細
コレクション発表スケジュール調整 公式WEBへのスケジュール掲載	●	●	ブランドの希望をヒアリングしながら、会期中、メディアやバイヤーがスムーズに発表会場を回れるようスケジュールを調整します。
JFWO公式WEB内のブランドページ作成 ブランドページへのコレクション内容掲載	●	●	JFWO公式WEBサイトに、公式デザイナーズショーへの参加ブランドのブランドページを作成し、コレクション内容を掲載します。
公式SNSなどによる情報発信	●	●	Instagramを中心としたオウンドメディアによるコレクションレポート、オフィシャルカメラによるスナップ動画やインフルエンサーを通して多角的に情報を発信します。
記者会見による情報リリース	●	●	JFWOが実施する記者会見にて、参加ブランドに関する情報の発表を致します。
海外メディア・バイヤー等への情報発信、招聘	●	●	JFWOが独自に招待する海外メディア、フォトグラファー、バイヤーをブランドのコレクション発表へ招待します。コレクションの鑑賞、展示会での商談の機会の創出を行います。
記録スチール・ムービー	●	▲	希望により、JFWOの公式カメラチームがLOOKのスチール撮影及びムービー撮影、LIVE配信を実施します。さらに、希望により安価で素材の販売も致します。
LIVE配信	●	▲	希望により、JFWOの公式カメラチームが撮影、LIVE配信を実施します。
メディア・バイヤー登録リスト提供	●	●	JFWOがファッションウィーク前に独自に募集する「メディア・バイヤー登録」（国内外）のリストをご提供します。
スポンサーのプロダクト及びサービスのサポート	●	●	シーズンごとのスポンサープログラムのサポートがあります。内容につきましては確定後、改めて発表します。

▲:基本範囲内で対応(演出に応じた個別対応は不可。公式カメラが入れない場合はブランド撮影・納品)

出展審査

■ **「Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W」（ファッションショー、プレゼンテーション）、出展審査について**

JFWO審査会では以下の基準で審査いたします。

【出展審査基準】

①クリエイションの質
- ブランドのコンセプトが明確であること
- 1シーズン限りではない展開が期待できること

②最低限の経営および運営管理体制を備えていること
- ブランドの商標登録を済ませていること
- コレクション発表を行う企画/制作/運営能力を準備できること
- 出展料、出展に関わる制作費用の支払い能力があること

③「Rakuten Fashion Week TOKYO」期間中の商談への対応
- 「Rakuten Fashion Week TOKYO」期間に近接して展示商談会の開催計画があること
- 展示商談会の受注に対応しうる生産体制が整っていること

--具体的な展示計画のない出展者には各種出展方法のご相談を承ります。

＜過去に参加経験があり、以下のような事項が見受けられた場合、出展審査に反映することがあります。＞
- 無断でのスケジュール変更、出展取りやめ、招待者管理など会期・運営上などに混乱をきたした場合
- その他信頼失墜行為があった場合

■審査について

出展審査は、1次審査と2次審査の2回行います。特にPRESENTATION形式での参加、初参加ブランドと、
海外からの参加ブランドは提出物で1次審査を行い、更に確認事項等があった場合は2次審査に進ませて頂きます。
上記以外のブランドは1次審査にて決定になりますが、その限りでないことをご了承下さい。

■出展審査の結果通知について

1次審査の結果は1月上旬までに担当者様にメールにて連絡させていただきます。
2次審査が必要なブランドへは1月上旬に担当者様にメールにてご連絡をさせて頂き、2次審査を1月中旬に行います。
なお、審査結果に関する問い合わせには一切応じられません。予めご了承ください。

参加登録料・出展に伴う費用

■参加登録料

「Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W」に参加する場合は、参加登録料が必要となります。

※参加登録料は申込み締切日の 12/11（金)までにお振込みください。
※JFW実行委員会で審査が通らなかった場合は返金いたします。

参加登録料	**￥220,000（税込）** **（本体価格：￥200,000 税：￥20,000 ）**

【お振込先】　口座名義：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構 / シャ）ニホンファッション・ウイークスイシンキコウ
◆みずほ銀行　小舟町支店　普通預金　1127087（銀行コード　0001　支店コード　105）

■公式会場使用料

公式会場を使用する場合は下記の金額が必要となります。※詳細な会場条件、延長料金、設備等は別冊「Hikarie Hall Venue Guide」を参照してください。

公式会場	発表時間帯		会場使用料	備考
渋谷ヒカリエ Hikarie Hall A	昼枠	11：00～15：00	¥1,320,000 (本体価格：¥1,200,000 税：¥120,000)	会場貸出時間：７時間 ショー時間５時間前搬入、ショー時間２時間後搬出を基本とする
	夜枠	15：00～20：30	¥1,650,000 (本体価格：¥1,500,000 税：¥150,000)	※7：00～22：00の間でJFWOにて搬入搬出の時間を調整を致します
	1日	発表時間要調整	¥1,870,000 (本体価格：¥1,700,000 税：¥170,000)	10：30～21：30の間の10時間 会場貸出時間：10時間
渋谷ヒカリエ Hikarie Hall B	昼枠	11：00～15：00	¥275,000 (本体価格：¥250,000 税：¥25,000)	会場貸出時間：5.5時間 ショー時間3.5時間前搬入、ショー時間２時間後搬出を基本とする
	夜枠	15：00～20：30	¥550,000 (本体価格：¥500,000 税：¥50,000)	※7：00～22：00の間でJFWOにて搬入搬出の時間を調整を致します
	1日	発表時間要調整	¥660,000 (本体価格：¥600,000 税：¥60,000)	10：30～21：30の間の8時間 会場貸出時間：8時間

■その他

その他、コレクション発表に関わる一切の費用（演出費、製作費、ＰＲ費、公式会場以外の費用など）は全てブランドの準備、負担となります。

参加にあたっての基本事項　/　守るべき法令

■社会的責任・法令等

・音源、映像、肖像、商標その他の知的財産について、必要な権利処理はブランド各自で必ず行ってく下さい。

・会場・安全・法令等の条件を満たすことは、RUNWAY形式／PRESENTATION形式を問わず公式プログラムの基本条件です。

・令和6年4月より、障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）に基づく対応が義務化されています。

会場、ショーの演出プラン、運営計画を検討される際、本法律に違反することがないよう、配慮してください。不明な部分は、JFWO事務局にご相談下さい。

JFWOでは、参加するブランドが、社会的責任を果たしたコレクション発表をしていただけるよう、法律に基づき気を付けておくべき内容の説明会を実施します。Ex. 肖像権、著作権、商標権など、知的財産取り扱いについて/ 障害者差別解消法への対応について　等

開催時期・開催方法は、改めて事務局よりご連絡をさせていただきます。（2027年2月 予定）

■ショー使用の音源について

著作権法のもと、コレクションショーは音楽（音源）の利用処理が必要な行為です。
JFWOでは「Rakuten Fashion Week TOKYO」に出展するブランドに対し、法律で定められた、しかるべき権利処理をしていただくことをお願いしております。
万が一知的財産権の侵害等のトラブルがあった場合、JFWOは一切の責任を負いません。
なお、必要な権利処理はブランド各自で行いJFWOにご報告下さい。ご報告内容によって、今後発表する公式企画（SNS、ライブ配信など）の対象から外させていただく場合がございます。
またオリジナルの音源、またはしかるべき権利処理が完了した場合のみ、記録ムービー(後述)がご購入いただけます。

■ライブ配信時の音源について

JFWOでは、Rakuten Fashion Week TOKYO 公式ウェブサイト上にて、youtube を使用してライブ配信を行う予定です。
その場合には著作隣接権の追加処理が必要となります。※著作隣接権とは、http://www.cric.or.jp/qa/hajime/hajime4.html
著作隣接権についても、ブランド側でしかるべき権利処理をした上でご参加ください。

■肖像権

記録物に映り込むモデル・招待者・関係者等の肖像権が後から問題にならない様に事前に対処するようにしてください。

参加にあたっての基本事項

■座席提供について

「Rakuten Fashion Week TOKYO」に観客を入れて参加されるブランドは、参加に際し、招待席をJFWOにご提供いただきます。
ご提供席数は使用会場によって異なり、会場が決定致しましたら再度お知らせいたします。
ご提供いただいた招待席はスポンサーはじめ、JFWO関係者などに使用させていただきます。
なお、海外からの招聘バイヤーなどへの提供については上記席数の他に、別途必要席数をご用意いただく場合がございます。

■協賛について

公式会場において、JFWOスポンサーアクティビティが実施される可能性があります。JFWOのスポンサーと競合となる企業等の乗りこみは禁止しております。
独自に協賛　をつける場合、協賛企業、協賛内容、協賛メリットをJFWOへ事前申請が必要です。
(書式等は会期までの準備期間中に随時ご案内します。)
※協賛内容によっては事務局が却下する場合もありますので、指定日時までに必ず御相談下さい。
アクティビティ詳細は、確定し次第、公式会場を使用されるブランドにご連絡いたします。
JFWOのスポンサーと競合となる企業等の乗りこみは禁止しております。

■招待状について

招待状（郵送物・デジタルに関わらず）へは、イベントタイトルロゴを必ず掲載くださいますようお願いいたします。
イベントタイトルロゴの使用について事前に確認しておりますので、入稿前にデザインをご提出ください。
＊ 別途、JFWより提供するイベントロゴ使用マニュアルを参照ください。
使用規定が守られない場合は、いかなる理由があっても作成し直ししていただきます。

■ショーの開始時間について

ショーの開始時間が予定より大幅に遅れた場合、会期全体の進行や他ブランドの運営に支障をきたす恐れがあります。つきましては、著しい遅延が発生した際には、
今後の出展に関する取り扱いや運営上のペナルティ等が生じる場合がございますのでご注意ください。

記録・広報・権利処理

■記録：映像（ムービー）・画像（スチール）/ライブ配信について

JFWOオフィシャルカメラは、下記の台数・位置で本番中の撮影を行います。

●JFWOオフィシャルカメラに撮影場所の第１決定権があります。

公式記録撮影の基本内容
●ヒカリエ　　ムービー/ライブ配信　【ホールA：2カメ・ホールB：1カメ】　スチール【ホールA：1カメ・ホールB：1カメ】
●その他会場　　ムービー/ライブ配信　【1カメ】　　スチール【1カメ】

PRESENTATION形式の記録・ライブ配信は、上記の基本範囲内で撮影可能な内容を記録とします。
演出に応じた撮影方法の変更、カメラの追加、編集の個別対応は行いません。
公式カメラが入れない場所・演出については、ブランド独自で撮影いただき、JFWOへ納品いただきます。納品の仕様・権利処理については、別途ご案内します。

- 録音、録画、写真の用途について

「Rakuten Fashion Week TOKYO」において、JFWOの公式ムービー・スチールチームが、録音、録画および写真撮影を行い、
JFWOが録音物、録画物、写真等（以下「本件録音録画物等」といいます。）を製作します。
また、本件録音録画物等はJFWOの責任において編集を行い、報道又は広報（インターネット配信、紙媒体の配布を含む）のために
本件録音録画物等を使用致しますので、予めご了承ください。

- ライブ配信について

公式会場以外でのライブ配信を希望する場合は、出展者様にて、ネットワーク環境のご用意をいただきます。
環境：有線LANでの接続、通信速度 上り50Mbpsを推奨致します。
その他、ライブ配信に必要な準備に関しましては、詳細が決定次第ご連絡いたしますので、ご対応下さい。
また、公式会場以外で開催される場合、会場環境、準備状況によっては配信ができないこともございます。
また上記の基本内容内で撮影可能な内容を記録とします。演出に応じた撮影方法の変更、カメラの追加、編集の個別対応は行いません。

参加決定後の流れ

Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W スケジュール

2026/11/13 時点

		全体スケジュール	備考
11月	11月13日(金)	Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W 出展申込み 開始	
	17日（火）	★公式会場下見会兼出展者向け説明会　@渋谷ヒカリエ 16：30～	公式会場にて出展を検討されている方はご参加ください。 次回の会場下見会は1月となりますのでご注意ください。 参加ご希望の方はyuka@jfw.jp までご連絡ください。
12月	11日(金)	出展申込み 締め切り	期日を過ぎてからの申込みは一切お受けできません
		参加登録費 振込期限	指定口座にお振込みください
	12月下旬	第一次　出展審査会	二次審査が必要なブランドは別途ご連絡いたします。
1月	1月上旬～下旬	コレクションスケジュール調整 開始	最終スケジュール決定は1月下旬を予定 2月上旬に開催する記者会見にて、コレクション発表を予定しております。 記者会見までは出展に関しての情報公開はご遠慮ください。
		第二次　出展審査会	この審査をもって全出展ブランド決定
		演出内容ヒアリング	演出内容のヒアリングをさせて頂きます。
	18日（月）	★会場下見会　@渋谷ヒカリエ　13：00～	参加ご希望の方はyuka@jfw.jp までご連絡ください。
	1月下旬	契約書 送付	
2月	2月中旬	出展契約書 提出期限	
		公式会場　会場費　振込期限	指定口座にお振込みください。
		コレクション発表における権利処理説明会 @オンライン	詳細は追ってご連絡致します。
	10日（水）	記者会見予定　（出展ブランド・コレクションスケジュール 発表）	記者会見まではコレクションスケジュールに関しての情報公開はご遠慮ください。
	15日（月）	公式会場使用ブランド： 演出プラン・確認書・運営計画 1回目提出期限	公式会場使用されるかたは演出プランをお願いします
		他会場ブランド： 演出プラン提出	
	2月下旬	プレス・バイヤーリスト送付	窓口ご担当者にメールにて送付いたします
		ブランドID 提出期限	公式会場使用ブランドはご提出ください。
3月	1日(月)	公式会場使用ブランド：演出プラン・確認書・運営計画 最終版提出期限	3/4(木）公式会場消防申請を行います
	3月15日(月)～3月20日(土)	Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/W	

★ 出展者向け説明会・会場下見会の参加ご希望のかたは（担当：峯岸 yuka@jfw.jp ）までご連絡ください。なお、日程は変更になる可能性がございますので予めご了承ください。

■ご注意

Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/Wの参加登録料は12/11（金)までにご入金ください。
請求書・領収書が必要な場合はご連絡ください。

入金の確認が出来ない場合、
出展をご遠慮いただく場合がございます。

■■出展に関するお問合せ先■■
一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
担当：峯岸　yuka@jfw.jp

〒150-0012　東京都渋谷区広尾1-6-10 Giraffaビル6階
TEL：03-6805-0965　FAX：03-6805-0793
受付時間　平日10：00-18：00（土日祝祭日 休）

出展申込み提出資料

今回、初めて出展をするブランド

提出書類	備考
① 参加申込	・Rakuten TOKYO Fashion Weekオフィシャルサイトより https://rakutenfashionweektokyo.com/jp/application-form/にて、申込み登録を行ってください。 未入力箇所があった場合、選考から外されることがありますので、ご注意ください。 初参加ブランドは「審査会用エントリーシート」をWEBよりダウンロードし、内容記入の上、申込み登録時に、WEBにてアップロードをお願いします。 ショーの実施実現性についても審査対象になりますので、明記内容が不明の場合は参加できないことがあります。
② ブランドビジュアルデータ 20枚 （Adobe Photoshop EPS形式）	・申込み登録時に、WEBにてアップロードをお願いします。 ・直近シーズンのビジュアルをご提出ください。 ・Rakuten Fashion Week TOKYOオフィシャルサイト他、公式媒体、公式SNS、公式会場のデジタルサイネージなどで使用。 ・上記掲載時にはトリミング等の加工をする場合がございます。 H110mm×W95mm、解像度350dpi、CMYKモード。 モデルの肖像権などに関しては、必要に応じて事前に各ブランドからモデル事務所等への許諾をお願いします。
③ ブランドロゴデータ（1種類） （Adobe Illutrator ai 形式）	・申込み登録時に、WEBにてアップロードをお願いします。
④ デザイナーポートレートデータ （Adobe Photoshop EPS形式）	・申込み登録時に、WEBにてアップロードをお願いします。
⑤ ブランド資料	・最新アイテム（現物サンプル）3コーディネート。 ・ブランドコンセプトや商品写真をまとめたルックブック、フォトブック、スクラップ等、S/S、A/Wの各シーズン10～20ルックを出力したもの。 ・6月中旬までに返却いたします。 ・郵送にて現物を事務局へお送りください。

過去に出展経験があるブランド

提出書類	備考
① 参加申込	・Rakuten TOKYO Fashion Weekオフィシャルサイトより https://rakutenfashionweektokyo.com/jp/application-form/にて、申込み登録を行ってください。 未入力箇所があった場合、選考から外されることがありますので、ご注意ください。
② ブランドビジュアルデータ 20枚 （Adobe Photoshop EPS形式）	・申込み登録時に、WEBにてアップロードをお願いします。 ・直近シーズンのビジュアルをご提出ください。 ・Rakuten Fashion Week TOKYOオフィシャルサイト他、公式媒体、公式SNS、公式会場のデジタルサイネージなどで使用。 ・上記掲載時にはトリミング等の加工をする場合がございます。 H110mm×W95mm、解像度350dpi、CMYKモード。 モデルの肖像権などに関しては、必要に応じて事前に各ブランドからモデル事務所等への許諾をお願いします。

■ご注意

Rakuten Fashion Week TOKYO 2027 A/Wの参加登録料は
12/11（金)までにご入金ください。
請求書・領収書が必要な場合はご連絡ください。

申込み・提出期限　12月11日（金）　18：00 必着　　問合せ先：rakutenfwt27aw@jfw.jp

・12月11日（金）　18：00 必着にて、右記宛先までご提出ください。

・期日を過ぎてからのお申込は、一切お受けしません。

・提出した資料の返却はできませんので、ご了承下さい。

こちらの「出展の案内」は、2026年11月13日現在のものです。
内容が変更になる場合は、別途ご案内いたします。

■■申込書類提出先■■
一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構
担当：峯岸

各データ（①～④）提出先：公式サイトより申し込みと提出をお願いします。

現物サンプル・ルックブック（⑤）提出先：
〒150-0012　東京都渋谷区広尾1-6-10 Giraffaビル6階
TEL：03-6805-0965　FAX：03-6805-0793
受付時間　平日10：00-18：00（土日祝祭日 休）

出展に関するお問合せ先：yuka@jfw.jp